

「ダンス・ウェル」関連イベント

ダンス・ウェル

& 映像鑑賞 & トーク



東京都渋谷公園通りギャラリー
Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery

トーク



撮影：前谷 剛

映像鑑賞



撮影：野田 亮

TDN of TDP (Three different nights of Three different persons)
～3人の異なる人たちの、3つの異なる夜

あなたは眠れない夜を過ごした
経験があるだろうか。私には、ある。
眠れない理由が人それぞれなのと同じで、
社会を生きる私たちがそれぞれ抱える、
表面には表れにくい生き辛さや、苦しさ、痛み
思いを馳せた。
没個性になりがちな世の中で
ダンサーそれぞれの身体から生まれる表現に
焦点をあてたダンス映像作品。

2026年1月24日(土)

参加無料

14:00-16:00

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー

ゲスト・ファシリテーター

なかむらくるみ (ダンス・アーティスト、カラダ媒介人、ダンス・ウェル講師)

企画：Dance Well 石川

主催：東京都渋谷公園通りギャラリー(公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館)

連携：東京都歴史文化財団施設間連携事業(東京都写真美術館、東京都美術館)



ギャラリーHP

「ダンス・ウェル」関連イベント

ダンス・ウェル & 映像鑑賞 & トーク

2026年1月24日(土) 14:00-16:00

参加無料

事前申込制

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー

イベント概要

ダンス・ウェル (Dance Well) とは、パーキンソン病と共に生きる方々を含む、子どもから大人まで、年齢や経験に関わらずどなたにも開かれた表現活動です。2013年よりイタリアのバッサーノ・デル・グラッパ市で始動し、ヨーロッパ各地、香港、日本でも実施されています。

イベント当日は、まずダンス・ウェルクラスを実施してダンス・ウェルがどのようなもので、何を大切にしているのかを体感していただきます。クラスの後、ダンス映像作品「TDN of TDP (Three different nights of Three different persons)」～3人の異なる人たちの、3つの異なる夜～を鑑賞します。その後、なかむらくるみがファシリテーターとなり参加者のみなさまとダンス・ウェルの活動を展開する中で学びや困難、そして映像作品のクリエイションプロセスや出演ダンサー等について、お話しします。

映像作品について

「普段はいかに自分の動きを人に見られないように生活できるか、を考えて生きているのに、自分のダンスが映像作品になるなんて想像できません」

これは、出演者の一人から、作品出演のオファーの際に出た言葉です。本作は、金沢でのダンス・ウェルクラスに毎回参加していたダンサーたちとヨーロッパを拠点に活動するプロのダンサーを招聘し、なかむらくるみが振り付けをした30分の作品です。2020年、コロナ禍によって対面での作品づくりが叶わなくなり、映像作品として制作を行いました。



「アール・ブリュット2025巡回展」展示会場での実施の様子
撮影：前谷 閑



TDN of TDP
(Three different nights of Three different persons)
～3人の異なる人たちの、3つの異なる夜～
撮影：野田 亮

プロフィール

アシスタント

講師



©野田 亮

なかむらくるみ

(ダンス・アーティスト、カラダ媒介人、ダンス・ウェル講師)

2018年夏ダンス・ウェル・ティーチャーズコース修了(イタリア、バッサーノ・デル・グラッパ市)。現在、国内の様々なアート空間でダンス・ウェルを実施している。人の身体が持つ可能性をダンス(身体表現)というコミュニケーションツールを使って発信している「ソコニダンス」を主宰。国内外の美術博物館や福祉施設、特別支援学校等でワークショップを実施。



©北川 綾華



©石原 新一郎

白神ももこ

(振付家、演出家、ダンサー、「モモンガ・コンプレックス」主宰、ダンス・ウェル講師)

2019年夏ダンス・ウェル・ティーチャーズコース修了(イタリア、バッサーノ・デル・グラッパ市)。2020年度特別展「没後70年 吉田博展」関連プログラム「ダンス・ウェル(オンライン・プログラム)」講師、上野アーティストプロジェクト2022年、2023年関連プログラム「ダンス・ウェル」講師。

Aokid

(ダンサー、アーティスト)

1988年東京生まれ。14歳でブレイクダンスを始め、思春期はダンスや映画とともに過ごす。東京造形大学映画専攻在学中より舞台芸術や美術作品の制作を開始。ソロダンス作品「地球自由!」(2019年、STSポット)や、個展「この家の天井は天空とつながっている。」(2024年、nito)など。近年、近所の公園でのエクササイズや「てきとうたいそう」といった活動を通して身体と環境や人との動きのやりとりを模索している。

基本情報

対象：パーキンソン病とともに生きる方、ご家族の介護や看病をしている方、医療や福祉関係に従事している方ほか、ダンス・ウェルの活動に興味と共感をもっている方など、どなたでもご参加いただけます。

サポート：手話通訳(トーク及びダンス・ウェル時のみ)

定員：25名

申込開始：2025年12月22日(月)～

※先着順になります。

※申込方法については、ウェブサイトをご確認ください。

※プログラムは、都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

アクセス

電車でお越しの場合

- 東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線渋谷駅B1出口より徒歩5分
- JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン、京王井の頭線、東京メトロ銀座線
渋谷駅ハチ公改札口より徒歩8分

※当ギャラリーには駐車場がありません。お車で越しの場合は近隣の駐車場をご利用ください。

施設のアクセシビリティ

- 補助犬対応 ● 車椅子昇降機 ● 授乳室・おむつ替え ● バリアフリートイレ

お問い合わせ

東京都渋谷公園通りギャラリー「ダンス・ウェル」係
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-19-8 勤労福祉会館1F
TEL 03-5422-3151 Email: skdg-event2025@mot-art.jp
www.inclusion-art.jp Instagram @skdgallery_tokyo X @skdgallery



ダンス・ウェルページ



バリアフリールート

